



第8回大垣消防組合救急技術発表会を開催！

12月18日（水）、消防本部屋内訓練場で約70人の職員が参加し、救急技術発表会を開催しました。

この発表会は、救急隊員が救急現場で行う救命処置を発表し、その処置や判断について救急医療の専門医師等から指導・助言を受けて問題点を検証することで、隊員のスキルアップと病院前救護体制の向上を図ることを目的としています。

発表会では、4想定（事前に内容を知らせないブラインド形式）を実施し、各救急隊は、関係者から聴取した内容や傷病者の観察結果から、疑われる病態を判断。電気ショックや点滴などの必要な処置を実施し、刻一刻と変化する容態に対応しながら病院へ搬送するまでの活動を発表しました。

西濃地域の消防本部にも参加を呼びかけ、3消防本部の救急隊にも参加いただき、大変有意義な発表会となりました。

当消防本部では、地域住民の安全・安心のため、今後も職員の知識技術の向上に努めてまいります。



想定1 骨盤骨折
「40歳代の男性。普通乗用自動車に跳ねられた。」



不破消防 救急隊

想定2 脳梗塞
「呂律が回らない。」



揖斐消防 救急隊

想定3 心筋梗塞
「草野球から帰宅後、胸部の不快感を訴える。」



海津消防 救急隊

想定4 異所性妊娠破裂
「35歳女性。自宅で激しい腹痛。」



大垣消防 救急隊



医師による助言



御来賓による講評



お問合せ先：大垣消防組合消防本部救急課
TEL 0584-87-1513

